

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	18	—	1	基本事務事業名	居宅介護サービス費給付事業	事務事業名	居宅介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日	
部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	江本 浩美		
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり				実施計画	事業の開始・終了					
	基本計画(施策)	(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策	(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	介護保険法				
事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	介護保険の被保険者で要介護状態となった方										
	目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	要介護状態等になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることができ利用者の自立支援をすることです。									
		今年度	訪問介護・看護リハビリテーションなどの訪問サービスや通所介護・リハビリテーションなどの通所サービスを提供することで居宅生活を支援します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 訪問介護											
	② 訪問看護											
	③ 通所介護											
	④ 通所リハビリテーション											
	⑤ 福祉用具貸与											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標					
	居宅介護サービス給付費	様々なサービスの集合値として比較評価できるものです	千円	目標	1,407,370	1,294,862	1,354,382					
				実績	1,253,079	1,336,732						
					目標							
					実績							
					目標							
実績												
予算費目	会 計	介護保険特別会計		款	2	保険給付費	項	1	介護サービス諸費	目	1	居宅介護サービス給付費
D O 直接事業費	平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考					
	国庫支出金	250,616 千円	267,346 千円		270,876 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。					
	県支出金	156,635 千円	167,092 千円		169,298 千円							
	地方債	千円	千円		千円							
	その他特定財源	620,274 千円	568,111 千円		575,612 千円							
	一般財源	225,554 千円	334,183 千円		338,596 千円							
	計(A)	1,253,079 千円	1,336,732 千円		1,354,382 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	0.225 人	1,341 千円	0.225 人	1,323 千円	0.225 人						1,299 千円
	臨時・嘱託職種											
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		1,254,420 千円		1,338,055 千円		1,355,681 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた地域で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input checked="" type="radio"/> できない	<input type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している			<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	サービス提供については、多種多様な事業体の参入があり市場原理が働いています。サービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 2	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要介護者等が住み慣れた地域で訪問介護サービスにより利用者が、居宅生活できるよう支援するものです。また、利用者に対する適切な介護サービスが確保できるよう取り組んでいきます。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	18	—	2	基本事務事業名	地域密着型介護サービス費給付事業	事務事業名	地域密着型介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日			
	部局名	健康福祉部			課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	江本 浩美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	高齢者が中重度の要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅または地域で生活を継続できるようにします。										
				今年度	身近な地域で地域の特性に応じた多様で柔軟なサービスを提供することで、利用者が住み慣れた地域での生活を継続することを支援することです。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 認知対応型共同生活介護														
	② 認知対応型通所介護														
	③ 小規模多機能型居宅介護														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標						
	地域密着型介護サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	505,012	547,450	580,723						
						実績	542,308	539,876							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	1 介護サービス等諸費		目	3 地域密着型サービス給付費	
			平成	24	年度決算	平成	25	年度決算	平成	26	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金	108,462 千円		107,975 千円		116,145 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。						
		県支出金	67,789 千円		67,485 千円		72,590 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	268,442 千円		229,447 千円		246,807 千円								
		一般財源	97,615 千円		134,969 千円		145,181 千円								
		計(A)	542,308 千円		539,876 千円		580,723 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.375 人	2,235 千円		0.375 人	2,206 千円		0.375 人	2,165 千円					
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		544,543 千円		542,082 千円		582,888 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇に伴い認知症者等の増加が避けられない状況では不可欠な事業です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた地域での生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業量については、おおむね達成しえます。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	サービス提供についてはサービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					地域密着型介護サービスは、認知症高齢者等が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅・地域で生活が継続できるよう利用者にサービスを提供されるもので、今後においても不可欠な事業です。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	18	—	3	基本事務事業名	施設介護サービス費給付事業	事務事業名	施設介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日			
	部局名	健康福祉部			課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	江本 浩美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方のうち日常生活に常時介護が必要で、自宅では介護が困難な方を対象とします。											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	本人の尊厳を保持し、その方の能力に応じ自立した日常生活を営むことができる様にすることです。										
				今年度	施設サービスの質の向上に努めます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)														
	② 介護老人保健施設(老人保健施設)														
	③ 介護療養型医療施設														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	施設介護サービス費給付費		様々なサービスの集合値として 比較評価できるものです		千円	目標 1,417,813		1,420,310		1,415,000					
						実績 1,391,957		1,407,568							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	1 介護サービス等諸費		目	5 施設介護サービス給付費	
			平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金	278,391 千円		281,514 千円		283,000 千円		事業費支出金については介護給 付費負担金として一括交付される ため、事業実績により案分しまし た。						
		県支出金	173,995 千円		175,946 千円		176,875 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	689,019 千円		598,216 千円		601,375 千円								
		一般財源	250,552 千円		351,892 千円		353,750 千円								
		計(A)	1,391,957 千円		1,407,568 千円		1,415,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.175 人	1,043 千円		0.175 人	1,029 千円		0.175 人	1,011 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		1,393,000 千円		1,408,597 千円		1,416,011 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	法定された事業で現在入所者の合計は450人ほどで、入所者の生活を支えるには不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	対象者の自立した生活を支えるにはこの事業は大変有効なものです。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	事業量については他市町村に比較しても十分充実しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	介護療養型医療施設の転換について現在国において検討中です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
	当面の課題	介護療養型医療施設の転換施策の動向に注意を払う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	今後は、介護型療養病床の廃止に伴い、他施設(老人保健施設など)に積極的に転換することが望めないと思われます。国の方針を見据え取り組んでいきたいです。					要介護者を介護保険施設に入所(入院)させて施設サービス提供するもので、入所者の生活を支え自立支援のためにも大変有効な事業です。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	18	—	4	基本事務事業名	居宅介護福祉用具購入費給付事業	事務事業名	居宅介護福祉用具購入費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日			
	部局名	健康福祉部			課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	三浦 万智子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方のうち在宅の方を対象とします。											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	在宅で出来るだけ自立した日常生活が出来るよう自立支援することです。										
				今年度	特定介護福祉用具購入費を支給することで居宅生活支援をします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 支給限度額基準額10万円とし指定された販売業者より購入した特定の福祉用具を、利用者の申請により市が審査し、基準額の9割を審査により支給します。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	居宅介護福祉用具購入費給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標 4,046		4,434		4,900					
						実績 5,028		3,971							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	1 介護サービス等諸費		目	7 居宅介護福祉用具購入費	
			平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		1,006 千円		794 千円		980 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。					
		県支出金		629 千円		496 千円		613 千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		2,488 千円		1,688 千円		2,082 千円							
		一般財源		905 千円		993 千円		1,225 千円							
		計(A)		5,028 千円		3,971 千円		4,900 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.020 人	119 千円	0.020 人	118 千円	0.020 人	115 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		5,147 千円		4,089 千円		5,015 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた地域で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	特定福祉用具販売業者もそろっており利用者の利便は満たされていると考えます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要介護者が自立した生活支援ができるよう、利用者の介護状態や生活環境に応じたサービス提供であり、福祉用具購入費用の負担は予防対策や自立支援に繋げていくのに必要です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	18	—	5	基本事務事業名	居宅介護住宅改修費給付事業	事務事業名	居宅介護住宅改修費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日			
部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	三浦 万智子				
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり			実施計画	事業の開始・終了								
	基本計画(施策)	(4) 高齢者施策の充実			<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策	(3) 予防給付・介護給付の実施			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	介護保険法							
事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	介護保険の被保険者で要介護状態となった方のうち住宅改修が必要と認めた方												
	目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	在宅で出来るだけ自立した日常生活が出来るよう、居宅を出来るだけ住みやすい環境に整備することです。											
		今年度	事前事後審査を行い適正な居宅介護住宅改修費を支給することで居宅生活支援をします。											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 手すりの取り付け													
	② 段差の解消													
	③ 滑りの防止・移動の円滑化等のための床または通路面の材料の変更													
	④ 引き戸等への扉の取り替え													
	⑤ 洋式便器等への便器の取り替え													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標						
	居宅介護住宅改修費給付費	様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		目標	10,377	10,852	12,851							
					実績	11,730	11,319							
				目標										
					実績									
				目標										
実績														
予算費目	会 計	介護保険特別会計		款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	8	居宅介護住宅改修費		
直接事業費		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考									
	国庫支出金	2,346 千円	2,264 千円	2,570 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。									
	県支出金	1,466 千円	1,415 千円	1,606 千円										
	地方債	千円	千円	千円										
	その他特定財源	5,807 千円	4,810 千円	5,462 千円										
	一般財源	2,111 千円	2,830 千円	3,213 千円										
	計(A)	11,730 千円	11,319 千円	12,851 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.030 人	179 千円								0.030 人	176 千円	0.030 人
臨時・嘱託職種														
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		11,909 千円	11,495 千円	13,024 千円										

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた居宅で生活をする上で、この事業は大変有効なものである。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標をおおむね達成しています。			<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている	<input type="radio"/> あまり上がっていない	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している	<input type="radio"/> 十分達成している	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	改修事業者の不正なサービス提供を防止するために、より厳格な審査体制をとる必要性があります。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 1	効率性 3	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	専門的な知識の習得と、より厳格な審査体制をとるよう努めます。					要介護者が住み慣れた自宅において、自立した生活ができるよう介護の必要の程度に応じた、住宅改修費の一部を負担していきます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	18	—	6	基本事務事業名	居宅介護サービス計画費給付事業	事務事業名	居宅介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日		
部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	江本 浩美			
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり				実施計画	事業の開始・終了						
	基本計画(施策)	(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策	(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	介護保険法					
事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	介護保険の被保険者で要介護状態となった方											
	目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	要介護状態になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることができ利用者の自立支援をすることです。										
		今年度	利用者や家族等の希望・利用者の心身の状態等に応じた居宅サービス計画を作成し、適切なサービスを提供できるよう事業所との連絡調整をしサービスの現物給付をすることを支援します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 居宅サービスの計画の作成												
	② 現物給付化												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標					
	居宅介護サービス計画給付費	様々なサービスの集合値として比較評価できるものです	千円	目標	148,591	155,528	174,425						
				実績	159,622	173,552							
				目標									
				実績									
				目標									
実績													
D O	予算費目	会 計	介護保険特別会計		款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	9	居宅介護サービス計画給付費
	直接事業費		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考							
		国庫支出金	31,924 千円	34,710 千円	34,885 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。							
		県支出金	19,953 千円	21,694 千円	21,803 千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	79,013 千円	73,760 千円	74,131 千円								
		一般財源	28,732 千円	43,388 千円	43,606 千円								
		計(A)	159,622 千円	173,552 千円	174,425 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.075 人 447 千円	0.075 人 441 千円	0.075 人 433 千円								
	臨時・嘱託職種												
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円									
	全体事業費(A+B)		160,069 千円	173,993 千円	174,858 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた地域で介護保険を効果的効率的利用する上で、この事業は大変有効で他に類似した事業はありません。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、計画の適正化について考慮すべき時期にあると考えます。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	居宅介護サービス提供の基幹であり計画が適正に立てられていることを確認する取り組みを強化する必要があります。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要介護者が居宅において、居宅介護支援事業者の行う居宅介護支援を受けた時に、居宅介護サービス計画費として負担していきます。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	18	—	7	基本事務事業名	介護予防サービス費給付事業	事務事業名	介護予防サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日			
	部局名	健康福祉部			課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	江本 浩美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	要支援状態等になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることができ利用者の自立支援をすることです。										
				今年度	訪問介護・看護リハビリテーションなどの訪問サービスや通所介護・リハビリテーションなどの通所サービスを提供することで居宅生活を支援します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 訪問介護														
	② 訪問看護														
	③ 通所介護														
	④ 通所リハビリテーション														
	⑤ 福祉用具貸与														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	居宅介護予防サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	175,592		176,462		166,334				
						実績	161,352		141,077						
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	1 介護予防サービス給付費	
			平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金	32,270 千円		28,215 千円		33,267 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。						
		県支出金	20,169 千円		17,635 千円		20,792 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	79,870 千円		59,958 千円		70,692 千円								
		一般財源	29,043 千円		35,269 千円		41,583 千円								
		計(A)	161,352 千円		141,077 千円		166,334 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	596 千円		0.100 人	588 千円		0.100 人	577 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		161,948 千円		141,665 千円		166,911 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	要支援者等が住み慣れた地域で生活する上で、この事業は大変有効で他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると考えます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	サービス提供については、多種多様な事業体の参入があり市場原理が働いていますが、サービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要支援者が可能な限り、住み慣れた自宅や地域で生活が継続でき、利用者の自立支援に繋げる介護予防サービスが確保できるよう取り組んでいきます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	18	—	8	基本事務事業名	地域密着型介護予防サービス費給付事業	事務事業名	地域密着型介護予防サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日			
	部局名	健康福祉部			課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	江本 浩美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	高齢者が中重度の要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅または地域で生活を継続できるようにします。										
				今年度	身近な地域で地域の特性に応じた多様で柔軟なサービスを提供することで、利用者が住み慣れた地域での生活を継続することを支援することです。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 認知対応型共同生活介護														
	② 認知対応型通所介護														
	③ 小規模多機能型居宅住宅介護														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	地域密着型介護予防サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	14,653		12,897		10,798				
						実績	9,051		7,447						
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	3 地域密着型介護予防サービス費	
			平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金	1,810 千円		1,489 千円		2,160 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。						
		県支出金	1,131 千円		931 千円		1,350 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	4,481 千円		3,165 千円		4,589 千円								
		一般財源	1,629 千円		1,862 千円		2,699 千円								
		計(A)	9,051 千円		7,447 千円		10,798 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.275 人	1,639 千円		0.275 人	1,617 千円		0.275 人	1,588 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		10,690 千円		9,064 千円		12,386 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇に伴い認知症等の増加が避けられない状況では不可欠な事業です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要支援者等が住み慣れた地域での生活を支援する上で、この事業は大変有効で他に類似した事業はありません。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業量についてはおおむね達成しています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している			<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	サービス提供については、サービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					認知症等高齢者が要支援状態になっても、可能な限り住み慣れた自宅や地域において、生活が継続できるよう、利用者に適切で柔軟なサービスを提供するため不可欠な事業です。					
	委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	18	—	9	基本事務事業名	介護予防福祉用具購入費給付事業	事務事業名	介護予防福祉用具購入費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日			
部局名	健康福祉部			課名	介護保険課	主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	三浦 万智子				
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり				実施計画	事業の開始・終了							
	基本計画(施策)	(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
	主要施策	(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	介護保険法						
事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	介護保険の被保険者で要支援状態となった方のうち在宅の方												
	目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	在宅で出来るだけ自立した日常生活ができるよう自立支援をすることです。											
		今年度	特定介護予防福祉用具購入費を支給することで居宅生活支援をします。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 支給限度額基準額10万円とし指定された販売業者より購入した特定の福祉用具を、利用者の申請により市が審査し、基準額の9割を審査により支給します。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標							
	居宅介護予防福祉用具購入費給付費	様々なサービスの集合値として比較評価できるものです	千円	目標	1,264	1,778	1,778							
				実績	1,964	1,429								
					目標									
					実績									
					目標									
実績														
D O	予算費目	会 計	介護保険特別会計			款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	5	介護予防福祉用具購入費
	直接事業費		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考								
		国庫支出金	393 千円	286 千円	356 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。								
		県支出金	246 千円	179 千円	222 千円									
		地方債	千円	千円	千円									
		その他特定財源	971 千円	607 千円	756 千円									
		一般財源	354 千円	357 千円	444 千円									
		計(A)	1,964 千円	1,429 千円	1,778 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.020 人 119 千円	0.020 人 118 千円	0.020 人 115 千円									
	臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円											
全体事業費(A+B)		2,083 千円	1,547 千円	1,893 千円										

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要支援者等が住み慣れた地域で生活を支援する上で、この事業は大変有効で他に類似した事業はありません。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は、目標をおおむね達成しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	特定福祉用具販売業者もそろっており利用者の利便は満たされていると考えます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要支援者が在宅でできる限り自立して生活ができるよう、要支援等の状態により福祉用具購入費を負担し、居宅生活支援と自立支援に繋げていきます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	18	—	10	基本事務事業名	介護予防住宅改修費給付事業	事務事業名	介護予防住宅改修費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日			
	部局名	健康福祉部			課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	三浦 万智子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった在宅の方のうち住宅改修が必要と認めた方											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	在宅で出来るだけ自立した日常生活が出来るよう、居宅を出来るだけ住みやすい環境に整備することです。										
				今年度	事前事後審査を行い適正な居宅介護予防住宅改修費を支給することで居宅生活支援をします。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 手すりの取り付け														
	② 段差の解消														
	③ 滑りの防止・移動の円滑化等のための床または通路面の材料の変更														
	④ 引き戸等への扉の取り替え														
	⑤ 洋式便器等への便器の取り替え														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	居宅介護予防住宅改修費給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	5,980		7,451		10,773				
						実績	8,873		7,765						
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	6 介護予防住宅改修費	
				平成	24	年度決算	平成	25	年度決算	平成	26	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			1,775	千円			1,553	千円			2,155	千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。
		県支出金			1,109	千円			971	千円			1,347	千円	
		地方債				千円				千円				千円	
		その他特定財源			4,392	千円			3,300	千円			4,578	千円	
		一般財源			1,597	千円			1,941	千円			2,693	千円	
		計(A)			8,873	千円			7,765	千円			10,773	千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.030	人	179	千円	0.030	人	176	千円	0.030	人	173	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)				9,052	千円			7,941	千円			10,946	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要支援者が住み慣れた居宅で生活をする上で、この事業は大変有効なもの。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を達成しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	改修事業者の不正なサービス提供を防止するために、より厳格な審査体制をとる必要性があります。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	専門的な知識の習得と、より厳格な審査体制をとるよう努めます。					要支援者等が住み慣れた自宅において、自立した生活ができるよう、居宅を利用者の状態に応じた、住宅改修費の一部を負担していきます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	18	—	11	基本事務事業名	介護予防サービス計画費給付事業	事務事業名	介護予防サービス計画費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月1日			
	部局名	健康福祉部			課名	介護保険課		主務課長名	郡 久美子		シート作成者名	江本 浩美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援			事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他				<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	要支援状態等になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護予防サービス等を受けることができ利用者の自立支援をすることで										
				今年度	利用者や家族等の希望・利用者の心身の状態等に応じた居宅サービス計画を作成し、適切なサービスを提供できるよう事業所との連絡調整をしサービスの現物給付をすることを支援します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 居宅サービス計画の作成														
	② 現物給付化														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	居宅介護予防サービス計画給付事業		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標 22,871		23,142		23,253					
						実績 22,871		19,197							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計			款	2 保険給付費		項	2 介護サービス等諸費		目	7 介護予防サービス計画給付費			
			平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		4,574 千円		3,839 千円		4,651 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。					
		県支出金		2,859 千円		2,400 千円		2,907 千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		11,321 千円		8,159 千円		9,882 千円							
		一般財源		4,117 千円		4,799 千円		5,813 千円							
		計(A)		22,871 千円		19,197 千円		23,253 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.125 人 745 千円		0.125 人 735 千円		0.125 人 722 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円		0.000 人 0 千円		0.000 人 0 千円									
全体事業費(A+B)		23,616 千円		19,932 千円		23,975 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要支援者等が住み慣れた地域で介護保険を効果的効率的に利用する上で、この事業は大変有効で他に類似した事業はありません。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は、目標を十分達成していますが、計画の適正化について考慮すべき時期にあると思います。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	居宅介護サービス提供の基幹であり計画が適正に立てられていることを確認する取り組みを強化する必要があります。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要支援者等が居宅において、適切な介護予防サービスを利用者が、受けたいときに居宅サービス計画費として負担していきます。						
	委員会指摘事項												